

●施策名

【施策18】地域における身近な文化・スポーツ環境を整備します  
(関連指標：指標69～指標73 (P56))

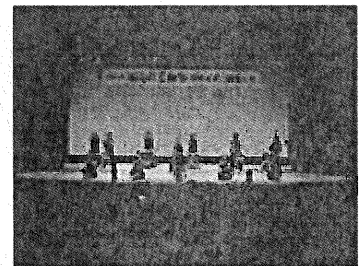
- i 優れた文化芸術の鑑賞と文化活動の発表・参加の機会の充実
- ii 文化的資源を活かした地域活性化の推進【再掲】
- iii 第35回全国高等学校総合文化祭の成果の継承・発展による児童生徒の文化・芸術活動の推進
- iv スポーツ環境の整備
- v 競技力の向上

●代表的な取組の進捗状況

- i 優れた文化芸術の鑑賞と文化活動の発表・参加の機会の充実
- iii 第35回全国高等学校総合文化祭の成果の継承・発展による児童生徒の文化・芸術活動の推進

○ 復興の担い手を育む芸術文化活動支援事業

第35回全国高等学校総合文化祭の成果を継承し発展させ、本県の再生・復興に繋げていくため、芸術文化活動を行う高校生や小中学生が、講習会や発表会、地域の復興イベント等へ積極的に参加できるよう支援を行う。



文化活動発表の様子

(H26実績)

- ・ 講習会・ワークショップ、仮設住宅慰問公演、先進校見学(茨城総文)、見学会(全国総文祭優秀校東京公演)を実施し、さらなるレベルアップを図りながら、本県の文化活動を県民にひろくアピールした。
- ・ 福島県芸術祭を開催し、平成26年度は、主催行事及び参加行事併せて81の行事で開催した。

- iv スポーツ環境の整備

○ ふくしまからスポーツ発信・全国大会誘致事業

来県者が期待できるブロック大会規模以上のスポーツやレクリエーションの大会を本県に誘致し、県民へ元気を与えるとともに、地域の活性化につなげる。また、全国に福島県の本当の姿を発信していただくことで、風評被害の払拭を図る。

(H26実績)

11団体に補助を実施した。

- v 競技力の向上

○ スポーツ環境復興緊急対策事業

本県のお家芸といわれた競技の競技力を向上させ、選手と指導者の両面を重点的に強化して、国体をはじめ多くの全国大会で上位入賞する競技者を増やし、福島のスポート環境復活の象徴とする。



ウエイトリフティング競技の合宿の様子

(H26実績)

お家芸10競技の国体競技得点 149.5点  
(40競技全体における割合35%)

●問題点・改善等が必要な項目

- ① 優れた文化芸術の鑑賞と文化活動の発表・参加の機会の充実
  - ・ 各種講演会や発表会への参加者の増加。
- ② スポーツ環境の整備
  - ・ 本事業の成果を高めるため、各競技団体だけでなく（NPO 法人）県レクリエーション協会、（公財）障がい者スポーツ協会等への事前周知を充実させる。
- ③ 競技力の向上
  - ・ 福島のお家芸と言われた競技の競技力向上については、特に成年種別の安定した競技力のための対策が必要。
  - ・ 子どもたちの体力の低下の影響等による選手層の薄さや競技人口の減少への対策が必要。

●取組の方向性

- ① 優れた文化芸術の鑑賞と文化活動の発表・参加の機会の充実
  - ・ 関係機関との連携やホームページなど広報を充実させていくことにより、より多くの方に参加していただけるようにする。
- ② スポーツ環境の整備
  - ・ 機会をとらえ、各種事業に対する周知活動に努める。
- ③ 競技力の向上
  - ・ 競技力向上のための事業を進めるとともに、成年選手の確保・育成のための対策実施を促す。
  - ・ 子どもたちが運動やスポーツに取り組むきっかけづくりや継続して取り組む資質を育てるようにする。